

審議会等の会議結果報告

1. 会議名	令和6年度 地域の元気応援事業 第2回審査会
2. 開催日時	令和5年12月11日(月) 午後2時00分～午後2時56分
3. 開催場所	松阪市役所本庁5階特別会議室
4. 出席者氏名	〔審査委員〕三重中京大学名誉教授 村林守、松阪商工会議所女性会会長 岡みどり、NPO法人Mブリッジ 代表理事 澤卓哉、マックスバリュ東海株式会社 戦略部 広報・IR・社会貢献グループマネージャー 長谷川晋、三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課NPO班班長 山元仁美 〔松阪市(事務局)〕企画振興部地域振興担当理事 蒲原智之、地域づくり連携課長 世古元志、地域づくり連携課地域連携担当主幹 小泉直子、地域づくり連携課地域連携係主任 関岡正繕、地域づくり連携課地域連携係主任 津村武
5. 公開及び非公開	一部非公開
6. 傍聴者数	0人
7. 担当	松阪市企画振興部地域づくり連携課 TEL 0598-53-4324 FAX 0598-26-4035 e-mail commu.div@city.matsusaka.mie.jp

事項

- あいさつ
- 報告事項
- 協議・確認事項
 - 審査方法の協議
 - 一次審査
 - 二次審査(公開プレゼンテーション)についての確認
 - その他(今後の事業スケジュールなど)

令和6年度 地域の元気応援事業 第2回審査会 会議録（要約）

1. あいさつ

①審査会の公開・非公開について

- ・審議会等は原則公開であるが、審査の公平さを保つため、一部非公開とすることを事務局より報告

②開会あいさつ（理事）

2. 報告事項

（1）令和6年度の応募状況等報告

①応募事業数の報告

地域力アップ部門

- ・応募は4事業で、R5年度と同数。
- ・うち、3協議会は昨年度から連続応募。

市民活動サポート部門

- ・応募は3事業で、R5年度に比べ2事業減。

②年度別応募状況の報告

- ・コロナは明けたが、コロナ前の役員の交代によるノウハウ不足や、役員会での兼ね合いにより応募件数が伸び悩んだ。

③企業協賛の報告

- ・現在調整中

【意見】

委員：コロナが明けたため住民自治協議会の応募が増えると思ったが、そうならず残念だ。

委員長：コロナにより住民自治協議会の体力が無くなってきているのかもしれない。テコ入れや刺激を与えていくことが必要。コロナ前と比べて対外イベントが無くなっている。

委員：地域課題や社会課題に目を向けられたという捉え方もある。対外イベントとの両立ができればいい。

3. 協議・確認事項【非公開】

（1）審査方法の協議

（2）一次審査

（3）二次審査（公開プレゼンテーション）についての確認

（4）その他（今後の事業スケジュールなど）